

鳥取港振興会 ニュース

港湾だより54号

(平成22年9月発行)

「にっぽん丸」鳥取港初寄港



「にっぽん丸」

商船三井客船株所有
22,472トン、定員524名
全長：166.6m
全幅：24.0m

INDEX

- 「平成22年度鳥取港振興会総会を開催
- クルーズ客船相次いで入港
- 竹内鳥取市長がクルーズ客船会社を訪問
- サンセット・漁火クルーシング賑わう
- 鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり2010開催
- 護衛艦「まつゆき」入港・ミニイベント開催

平成22年度鳥取港振興会総会を開催

平成22年5月28日(金)に、平成22年度鳥取港振興会総会を開催しました。来賓として、「国土交通省中国運輸局鳥取運輸支局」周藤安雄次長、「国土交通省中国地方整備局境港湾・空港整備事務所」田宮厚実副所長、「国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所」田中誠副所長、「鳥取海上保安署」大屋繁署長のご臨席を賜り、57名の会員中、53名（委任状35名）の会員が出席しました。

「平成21年度事業報告及び歳入歳出決算について」、「平成22年度事業計画及び歳入歳出予算（案）について」、「鳥取港振興会役員の変更について」などが審議され、原案どおり承認されました。



平成22年度の主な事業計画

平成22年3月に開通した鳥取自動車道(県内区間)を利用し、今後、関西・山陽方面との物流や交流が大きく変化することが想定される。このチャンスを活かし、鳥取自動車道と鳥取港の地理的メリットを前面に出しながら、鳥取港を活用できる貨物取扱量の増大を図る。また、観光振興、産業振興の観点からクルーズ客船の寄港・発着を促すため、クルーズ客船の誘致を引き続き強力に行う。

本会は平成22年度に次の事業活動を行う。

1 ポートセールス活動

- (1) 会員企業及び鳥取県東中部等の企業を中心に、地元企業の鳥取港利用の掘り起こしを行う。
- (2) 無料の高速道路と港を結びつけたビジネスを展開できる関西・山陽方面の企業の鳥取港利用の増大を図る。
- (3) 環日本海諸国などとの継続的な外国貿易の取り組みを促し、アジア・ゲートウェイの港としての地位確立を目指す。
- (4) 鳥取県、鳥取市、関係団体と情報の共有化を図り連携して活動を行う。
- (5) 他港のポートセールス取組状況を調査し、参考となる方法を取り入れる。

2 クルーズ誘致活動

- (1) 「鳥取港クルーズ誘致推進会議」を中心に、関係機関と連携し、環日本海諸国など外国客船を含めたクルーズ客船の鳥取港寄港・発着を促す。
- (2) 鳥取港ならではのおもてなしの心を持ったクルーズ客船の受け入れを行う。
- (3) クルーズ企画担当者の積極的な招致。
- (4) 圏域住民がクルーズ客船に親しむ機会の提供。

クルーズ客船相次いで入港

平成22年5月3日(月)、商船三井客船株式会社の企画による日本一周クルーズで、「にっぽん丸」が鳥取港に寄港しました。「にっぽん丸」改修後としては、中国地方初入港になります。

当日は、鳥取港クルーズ誘致推進会議が中心となって歓迎セレモニー等を実施。

岸壁での郷土芸能の披露、特産品の試食のほか、にっぽん丸砂像の展示、足湯の提供など、鳥取港ならではの趣向により、クルーズのお客様をおもてなししました。



新生にっぽん丸、鳥取港初寄港！



鳥取市観光協会連の皆さんによる
「しゃんしゃん傘踊り」でお出迎え



にっぽん丸砂像を特別製作。鳥取ならではの試みです。



各市町の特産品販売も大繁盛でした。



賀露の皆さんによる味噌汁や焼き魚も大好評。
足湯に浸かりながら試食中。



多くの市民の御協力により、
盛大に紙テープでお見送りできました。

平成22年7月25日(日)、農協観光株式会社鳥取支店の主催により、鳥取港発着の「屋久島・五島列島クルーズ」が行われ、「ぱしふいっくびいなす」が鳥取港に入港しました。

鳥取港発着クルーズとしては今回が初の企画。多くの県民を乗せた「ぱしふいっくびいなす」は、出港セレモニーに参加された多くの市民に見送られ、感動の航海へと出発されました。また、7月28日(火)には無事に鳥取港に帰港。クルーズの旅を満喫され、満足そうな乗客の皆様の笑顔が印象的でした。



白い船体が美しいぱしふいっくびいなす



しゃんしゃん鈴の音大使から、
船長、主催者代表に花束の贈呈



賀露みどり保育園園児による可愛らしいマーチング



逢鷺太鼓連により力強い演奏が出港を盛り上げました

《直近のクルーズの寄港》

★平成22年9月28日(火)

「ふじ丸」 入港 7:00 出港 9:00

・仙台トラベル株式会社様 日本一周企画
※次号で報告させていただきます。



《今後の寄港予定》

★平成22年10月23日(土)

「ぱしふいっくびいなす」

入港 9:30 出港 17:00

・クルーズのゆたか俱楽部株式会社様
日本一周企画

竹内鳥取市長がクルーズ客船会社を訪問

平成22年8月18日(水)、竹内功鳥取市長(鳥取港振興会会长)が、鳥取港の継続的なクルーズ客船の寄港を要請するため、日本クルーズ客船株式会社を訪問。因幡地域の魅力ある観光資源などについてPRを行いました。

訪問先：日本クルーズ客船株式会社(大阪市)

代表取締役 入谷泰生氏

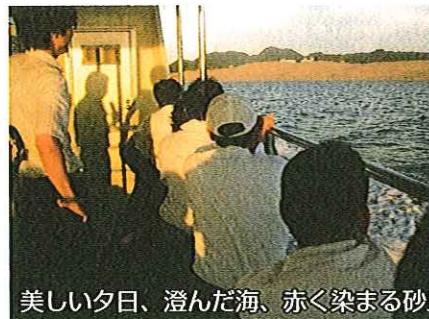
※客船「ぱしふいっくびいなす」所有会社



サンセット・漁火クルージング賑わう

恒例となった賀露みなと観光協会(会長：山田哲彦氏)主催による「サンセット・漁火クルージング」が7月17日～8月15日までの間で開催されました。

今年は天候不順もあり8回の出航になりましたが、281名(子ども47名)の方が参加されました。



美しい夕日、澄んだ海、赤く染まる砂丘が乗客を魅了しました

鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり 2010 開催

NPO法人鳥取・賀露みなとオアシス(理事長：岸安志氏)主催による「鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり2010」が、7月19日(海の日)に、かっこ館横広場で開催され、多くの家族連れで賑わいました。

監視船「はやぶさ」や巡視艇「とりかぜ」の体験乗船、ひらめのつかみ取り、イナバーズ号に乗車できるミニ遊園地など、多くの親子連れが長い列をつくるなど大盛況。真夏の鳥取港に、こどもたちの歓声がこだました。



護衛艦「まつゆき」入港・ミニイベント開催

7月31日(日)、護衛艦「まつゆき」(3100トン舞鶴第14護衛隊所属)の一般公開が、鳥取港1号岸壁で行われました。

威圧感のある少な大きな艦影と、普段見ることのない砲門やミサイルなどの迫力ある装備の数々が観客を楽しませました。

また、当日は「鳥取港で遊ぼう」と銘打ったミニイベントも開催。地元の方々によるバザーや、港湾で使われている工作機械の展示などが行われ、多くの家族連れで賑わいました。



ポートセールス近況報告

○クルーズ客船の継続誘致を！

3月の「ふじ丸」、5月の「にっぽん丸」、7月の「ぱしふいいくびいなす」と日本を代表するクルーズ客船がぞくぞくと鳥取港に入港しました。また、9月には日本一周企画の「ふじ丸」が、10月には「ぱしふいいくびいなす（日本一周企画）」の再寄港が予定されています。8月18日に竹内功振興会会長（鳥取市長）が、クルーズ客船の会社を訪問し鳥取港への寄港を働きかけました。今後とも鳥取港近郊の観光地やイベントの魅力を発信し、来年度以降のクルーズ誘致につなげていきます。

今後のスケジュール【鳥取港関係】

「鳥取かにフェスタ2010」

11月27日（土）於マリンピア賀露

■問合先：鳥取市観光コンベンション推進課 TEL 0857-20-3227



麻薬・けん銃などの密輸情報は税関へ!

「安全・安心な社会を目指して」

密輸ダイヤル(24時間受付)

0120-461-961

シロイ クロイ

神戸税關 境税關支署 鳥取監視署

TEL.0857-25-1115

編集後記

振興会事務局の体制が4月に変更されました。事務局長を拝命しました草野雅昭です。

現在、国土交通省において予算配分の「選択と集中」による港の施設整備選定が進められているところです。私に与えられた任務は皆様からのご意見を広くお聞かせ頂き、鳥取港の将来につながる取り組みを進めていくことと思っております。凡庸な小職にご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

(草野)

鳥取港振興会新会員（敬称略）

—よろしくお願いします—

組織名 新日本製鐵株式会社 八幡製鐵所

代表者 スラグ・セメント事業推進
グループリーダー 藤井 郁男

所在地 福岡県北九州市戸畠区飛幡町1-1

組織名 株式会社岡田インターナショナル

代表者 代表取締役 岡田 武人

所在地 東京都中野区新井2-36-5

組織名 株式会社玉川

代表者 代表取締役 玉川 政一

所在地 鳥取市商栄町251-8

組織名 賀露中央海鮮市場協同組合

代表者 綱浜 幸夫

所在地 鳥取県鳥取市賀露町西3丁目27-1

鳥取港振興会事務局

〒680-8570

鳥取市東町一丁目220番地(県本庁舎5階)

TEL.(0857)22-1836/FAX.(0857)22-1848